

記者会見・記者発表	資料配付
-----------	------

発表先：大阪経済記者クラブ

問い合わせ先

(一財) 関西情報センター 総務企画グループ企画・広報チーム 担 当：田中 (照) T E L：06 - 6346 - 2441 F A X：06 - 6346 - 2443
---

## 平成 25 年度地方シンクタンクフォーラムの開催について

地方シンクタンク協議会（代表幹事 金井萬造）は、地域に根ざした課題の調査研究や提言活動に携わるシンクタンクが、地域における政策研究の質的向上をはかり、地域の自立的発展に寄与すべく、活動を行っております。

このたび地方シンクタンク協議会は、「巨大大災害に備える～地域間連携・協力のあり方」をテーマに第 26 回地方シンクタンクフォーラムを、下記のとおり、9 月 20 日(金)に京都平安ホテル（京都市）において開催いたします。本フォーラムでは、国の復興推進委員会委員長も務められる（公財）総合研究開発機構・伊藤元重理事長の特別講演を始め、当協議会初めての取組成果として、協議会会員による「被災地復興策」や「これからの減災」等に関する論文アワード発表もプログラムに織り込み、地域間連携・協力のあり方について議論を深めることで、「今」出来得る「備え」について方向性を導くことを目指します。

### 記

1. 会 期 2013 年 9 月 20 日 (金) 12:45～17:00
2. 会 場 京都平安ホテル「平安の間」TEL:075-432-6181
3. 主 催 地方シンクタンク協議会
4. 後 援 内閣府（防災担当）、国土交通省近畿地方整備局、関西広域連合、京都府、京都市、(公財)総合研究開発機構
5. 協 力 地方シンクタンク協議会近畿ブロック  
((株)地域計画建築研究所、(公財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構、(一財)関西情報センター)
6. 主なプログラム
  - 13:00 <特別講演>「震災復興後の日本経済のあるべき姿（仮題）」  
(公財)総合研究開発機構 理事長 伊藤 元重 氏
  - 14:00 <論文アワード 2013 表彰および発表>
  - 14:40 <問題提起>「巨大大災害に備える～広域防災拠点について」  
国土交通省近畿地方整備局港湾空港部  
近畿圏臨海防災センター長 山田 昭光 氏
  - 15:30 <鼎談>「巨大大災害に備える～地域間連携・協力のあり方（仮題）」  
関西広域連合 広域防災局長 杉本 明文 氏  
(株)富士通総研 執行役員 BCM 事業部長 伊藤 毅 氏  
(公財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 副理事長 室崎 益輝 氏
7. 定 員 120 名
8. 参加費 無 料
9. 申込方法 地方シンクタンク協議会ホームページよりお申込み下さい。  
<http://www.think-t.gr.jp/katudou/forum2013.html>  
又は詳細案内をご覧下さい。
10. 添付資料 案内状

◆地方シンクタンク協議会◆

地方シンクタンク協議会は、1985年、地域に根ざした課題の調査研究や提言活動に携わるシンクタンクが、総合研究開発機構との密接な連携のもとに、「地方の」「地方のための」「地方による」シンクタンクの任意組織として設立されました。

主な活動の目的は、地域における政策研究の質的向上をはかり、地域の自立発展に寄与することであり、現在は、60機関の会員により構成しています。近年は、各シンクタンクの持つ強みと、シンクタンク間のネットワークを活かし、地域ブロック活動（7ブロック）を中心に、地方からの課題解決に取り組んでいます。

<問合せ先>

地方シンクタンク協議会 事務局

一般財団法人関西情報センター 事業推進グループ内

(TEL)06-6346-2641 (FAX)06-6346-2443

<http://www.think-t.gr.jp/index.html>

以 上